

MAR. 2023
No. 117
校報

Nihon University Mishima
Senior & Junior High School

NEW!



校長挨拶



日本大学三島高等学校・中学校
わたなべ いちろう
校長 渡邊 武一郎

「間(はざま)」を生きる

令和4年度も残すところ僅かとなりました。生徒の皆さんは、この一年間をどのように過ごしたでしょうか？
3年前に始まった新型コロナウイルスへの対応も、一時的と思っていたものが、いつの間にか当たり前の日常になってしまいました。人類の歴史は疫病との戦いの歴史とも言われています。20世紀初頭には全世界でスペイン風邪が流行し、世界人口のおよそ三分の一が感染し、1億人以上の死者が出たとされています。更に時間を遡れば数度にわたるペストの流行もありました。日本でも過去数度に渡り疫病が流行し、多くの人々の命が奪われました。その都度、人々は生活様式を変え、科学の進歩と併せて困難を乗り越えてきました。今回のマスクの着用とワクチン接種は、新しい常識となりつつあります。
これらに共通し、そうさせる基本的な思想は免疫力の強化かと思えます。そもそも人類は生まれながら免疫を備えています。さまざまな形でその力が脅かされます。それでは一体、免疫・免疫力とは何でしょうか？免疫・免疫力とは、簡単に言えば自分と自分以外(非自己)を認識し、非自己である病

原体等を認識の上、攻撃・排除すること(力)と言えるでしょう。つまり我々は細胞レベルでも自分と他者を認識し、自分に入り込もうとするモノを攻撃し排除する生き物ということです。つまり我々は個を守る為に免疫を備えているわけです。しかし、一方で私たちは誰も皆、独りでは生きていけません。我々人類は、その誕生から群れで生きる動物でした。産まれて間もない赤ちゃんは自分で立つことも、食料を獲得する事もできず、お母さんのおっぱいを貰ってのみ命を繋ぐことができるのです。ここに個と集団として矛盾が生じます。我々は免疫により個を確立しつつ群れとして生きていくのです。美白に勤しみ美しい白い肌を誇る人が、免疫レベルでは外から干渉するモノに対して徹底的に攻撃し排除した結果の美肌かも知れません。
生徒の皆さんの日常も、家族、クラス、部活動等、様々な群れに所属しています。それと同時に、独りの人間としての個も確立しなければなりません。個と群れという矛盾の間に身を置き、本能のみでなく意思と思考によって生きています。それはまさしく人間ということだと思います。皆さんには間を大切に高校生活を過ごして欲しいと思います。

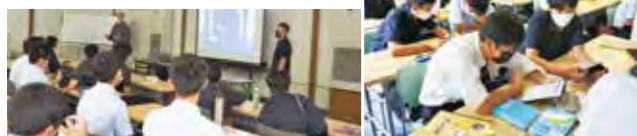
中学校



トピックス TOPICS

● イングリッシュキャンプ(3年生)

御殿場時の橋で1泊2日のイングリッシュキャンプを実施しました。入国審査や地図を用いた道案内など日常生活の場面で、どのように英語を話せばいいのかを実践形式で学びました。楽しさも学びもある行事となりました。



● フィールドワーク(1年生)

9月22日(木)日本大学生物資源科学部、文理学部の2学部を訪問し大学見学を行いました。それぞれが目的を持って見学をすることができ、実りあるフィールドワークとなりました。



● 秋桜祭

11月19日(土)に桜アリーナ・グラウンドにて秋桜祭を実施しました。縦割りの4色に分かれ、各チーム声を掛け合いながら全力で戦いました。ロックゾーンでは、3学年合同で隊形移動にも挑戦し、協力して取り組み、成し遂げることに素晴らしさを体感できました。



● 修学旅行(3年生)

4泊5日の修学旅行を実施しました。大塚国際美術館や北沢震災記念公園、伊勢神宮を見学して学んだり、神戸市内別研修やUSJで目一杯楽しんだり、メリハリのある充実した修学旅行となりました。



● 宿泊研修(1年生)

4月27日(水)から28日(木)にかけて中伊豆ホテルワイナリーヒルにて宿泊研修を行いました。クラスの壁を越えて様々な課題にチャレンジし、仲間との絆を深めることができました。



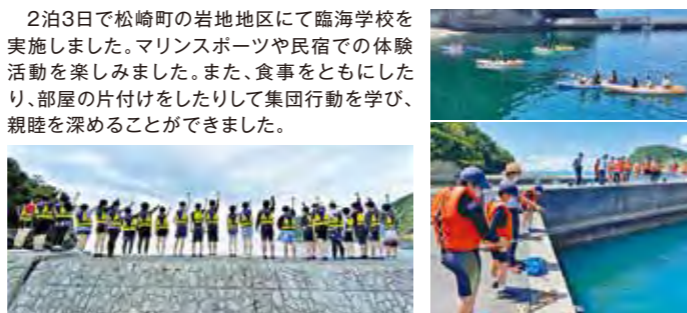
● 林間学校(2年生)

2泊3日で林間学校を実施しました。白川郷、高山市内、上高地を訪れ、地域の自然・文化・伝統に触れ、多くのことを学びました。また、野外での体験活動や集団生活を通じ、ルールやマナーの大切さを再確認しました。



● 臨海学校(1・2年生)

2泊3日で松崎町の岩地地区にて臨海学校を実施しました。マリンスポーツや民宿での体験活動を楽しみました。また、食事をともにしたり、部屋の片付けをしたりして集団行動を学び、親睦を深めることができました。



高校



トピックス TOPICS

● 入学式(1年生)

4月6日(水)に入学式を執り行いました。満開の桜の花の下、新入生が一堂に会し新しい生活への第一歩を踏み出しました。式典終了後のHRでは少し緊張した面持ちでHR担任の話を真剣に聞く姿が見られました。



● 体育大会

コロナ禍のため感染対策として、今年も体育大会は学年ごとに実施されました。全校で競っていた時よりも規模は縮小されましたが、その分一人ひとりの番がうま、熱気は以前と変わりません。どのクラスも一致団結して競技に臨んでいました。



● 宿泊遠足(3年生)

3年生は昨年度の修学旅行が中止となり、代替行事として3泊4日で大阪・広島に行きました。海遊館・USJ・大阪市内散策では目一杯楽しむ姿が、原爆ドームでは資料に真剣な眼差しを向ける姿が見られました。



● 修学旅行(2年生)

沖縄での修学旅行は、平和学習やマリンスポーツ体験、民家宿泊体験など様々な経験をすることができました。特に民泊では民家の方とのふれあいや実際の沖縄の生活に触れ、忘れられない思い出となりました。



● 文化祭・地域活性化プロジェクト

今年度の文化祭は3年ぶりに外部からの参加者を迎えて実施され、キャッシュレス決済(auPAY)の導入、地域活性化プロジェクトによる出店など新しい取り組みも目立ちました。3年生は三島市の伝統的な踊りである農兵節を披露し、大いに盛り上がりました。



● 宿泊研修(1年生)

4月27・28日にかけて、熱海のホテル大野屋で宿泊研修を行いました。第1学年の生徒全員が一堂に会し、学習面・生活面についての説明を受けました。クラスの仲を深めるため、クラスごとにステージ上でサイレント自己紹介を披露し、交流を深めることができました。



● 国際クラス帰国(2年生)

高校2年国際クラスがオーストラリア留学を終え帰国しました。コロナウイルスや世界情勢の変化等で留学期間が短くなったものの、現地での高校生活やホームステイを通じて言語、文化を学び、人間的に一回り大きく成長して帰ってきました。



● 遠足(2年生)

4月、新クラスとなり初の行事として、横浜・八景島シーパラダイスに遠足に行きました。グループごとに水族館でペンギン・イルカのショーを楽しんだり、食事を取ったりして親睦を深めることができました。



● スポーツ大会

12月15日(木)に2年生は午前、1年生は午後、にスポーツ大会(バレーボール、ドッジボール)を実施しました。クラス別に分かれ、勝利を目指して各組全力で試合に臨みました。



● 芸術鑑賞教室

10月31日(月)、1年生秋の行事である芸術鑑賞教室を、三島市民文化会館大ホールにて実施しました。今年度は、東京演劇集団風による「Touch 孤独から愛へ」を鑑賞しました。「孤児」である3人が出会い、孤独を抱えながらも、真剣に相手と向き合うことで新たな一歩を発見していく物語です。行事がなかなかできない中、本物の演劇を見ることができ、生徒たちにとって、良い経験になりました。





進学先を決めた時期
高校2年時

神奈川県立
保健福祉大学
保健福祉学部 看護学科

3-20
原 颯汰さん
日本大学三島中学校

日大三島
中学校出身
一貫生

Q 部活動と受験勉強の両立から得た相乗効果について教えてください。

A 私は数学部に所属していました。活動は週に一回ほどで負担も少なく、わからないことがあれば先生や友達に聞くこともでき、数学の問題を解くだけでなく数字をつかったゲームをしたりと息抜きにもなりました。自分の好きなことができる上、獲得したスキルを勉強に応用することができたことがとても良かったと思います。

Q 受験勉強を振り返って感想をお願いします。

A 1年生の時は難しい授業についていくのがやっとで、テスト前は毎日学校に残って勉強していました。この時は知らないことを大量に覚える必要があり大変でしたが、友達と一緒に勉強し、頑張っているのは自分だけではないと意識することで乗り越えることができました。また、受験前には不安になってしまいましたが、1年生の時から積み重ねてきた実績を信じて、焦らずに受験に臨むように心がけました。そのおかげで本番は冷静に答えを導き出すことができました。



進学先を決めた時期
3年生の6月頃

日本大学
薬学部 薬学科

3-14
石野 紗智さん
三島市立山田中学校

進学クラス

Q 合格に向けて特に努力したことは何ですか。

A 私は国語が苦手で、2年生、3年生4月の基礎学力到達度テストでは国語の点が良くありませんでした。過去問を解いても中々点が伸びず、このままではまずいと思い、夏休みは問題集を何度も解き、国語の勉強を徹底的に行いました。苦手な科目からは逃げず、得意科目は更に伸ばそうと努力したおかげで、3年生9月のテストでは今までで一番良い結果を残すことが出来ました。この結果で自信が付き、合格への道につながったと感じています。

Q 受験を振り返る中でアドバイスがあったらお願いします。

A 私は昔から嫌なことからすぐに逃げてしまう癖がありました。高校生活でも、テストや部活などから逃げたくなる時は沢山ありましたが、その度に先生方や友人が「君なら大丈夫！」と励ましてくれました。その励ましのおかげで、嫌なことから逃げず積極的に挑戦する姿勢を身につけられたと思います。勉強に追われ、もう全部投げ出したいと思うこともありますが、それでも諦めない心、自分を信じる心が大事です。後悔しないよう、精一杯がんばってほしいです。



進学先を決めた時期
3年生の春

名古屋外国語大学
現代国際学部 国際教養学科

3-21
清水 智萌乃さん
静岡県沼津市立大岡中学校

Q 進学先を選んだ理由と将来の夢を教えてください。

A 進学先を選んだ理由は留学制度が充実していることと、自分が学びたい学問を実践できる環境があったからです。本来なら高校2年次にオーストラリアに留学する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で渡航中止になってしまったため、大学では絶対に留学したいと思っていました。将来はSDGsの実現に貢献したいと考えているので、専門的な学びができる大学を選びました。

Q 学校での受験対策や進路指導について教えてください。

A 進路指導室がとても充実していて、大学のパンフレットや過去問、受験マニュアル本も揃えられていたり、学生マンションの情報など大学生活に向けての資料も揃っていました。進路のことで迷ったら進路指導室に行くと解決の手がかりが見つかりました。また、先輩方の受験報告書はその大学に行きたい後輩にとって大事な情報源となり、受験の際の参考になりました。



進学先を決めた時期
中学3年時

早稲田大学
創造理工学部 総合機械工学科

3-18
青木 風空さん
富士市立岩松中学校

特別進学クラス

Q 合格を勝ち取った勝因と将来の夢を教えてください。

A 勝因としては、1年次から日常的な勉強を続け知識を積み重ねていったことと、一緒に勉強をしてくれる友達と切磋琢磨したことで、学力の向上につながったことです。また、モチベーション維持のために定期テストで一位を取ることや受験勉強を乗り越える手助けになりました。将来は動物の動作情報の研究を行い、義足などの医療機械開発に携わりたいと思っています。

Q 日大三島の進路指導の良い点を教えてください。

A 1,2年次の進路指導の段階で効率的な勉強の仕方や重要性を学び、受験が近づく学校での汎用的な授業が減り個人の時間を増やしてくれるので、学びを実践できる環境を整えてくれることがとても良いと思いました。それにより、自分の考える最適時間で勉強に取り組むことができました。また、各先生が精神的にもサポートしてくれたので、心置きなく勉強に集中できました。

「学校推薦型選抜・総合型選抜」進路状況

※数字等はすべて令和5年1月20日までのものです。

令和4年度 卒業生 進路状況 卒業生698名(令和5年3月卒業予定)

区分	日本大学						国公立大学				他私立大学				準大学		専門職大学		専修 各種学校	未定 その他	
	大学		短大		専門		大学		短大		大学		短大		大学	短大					
	学校推薦	総合	校友	学校推薦	総合	学校推薦	総合	学校推薦	総合	学校推薦	総合	学校推薦	総合	学校推薦	総合	推薦・一般	推薦・一般	総合			学校推薦
合格者数	400	5	0	26	0	3	0	4	0	0	0	110	33	3	1	0	0	2	0	14	16
志願決定者数	395	5	0	26	0	3	0	4	0	0	0	108	30	3	1	0	0	2	0	14	16
(合計)	400		26		3		4		0		138		4		0		2		30		91

日本大学合格者数(令和5年度卒業生の日本大学合格者数)※法学部は2部を含む 各学部内訳

学部	大学																短期大学部			専門	総計	
	法	文	理	経	商	芸術	国際関係	危機管理	スポーツ	理工	生産工	工	医	歯	歯	歯	小計	三島	船橋			小計
総合型選抜	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4
学校推薦型選抜	34	42	45	38	7	50	12	2	69	37	9	1	1	1	48	5	401	26	0	26	3	430
校友女子入試	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
合計	35	42	45	38	7	52	12	2	69	37	9	1	1	1	48	5	405	26	0	26	3	434

現役生の大学合格者数(大学別)※日本大学の合格者人数には短期大学部も含む

国公立大学	私立大学										海外の大学				
筑波	1	日本	434	津田塾	1	北里	1	国際医療福祉	6	東京女子医科	2	常葉	5	建国	1
都留文化	1	早稲田	2	東京都市	2	東京薬科	2	順天堂	5	東京女子	1	東邦	1		
静岡県立	1	国際基督教	1	東京工科	3	横浜薬科	1	聖隷クリストファー	1	フェリス学院	2	日本経済	1		
神奈川保健福祉	1	上智	1	神奈川	2	横浜商科	1	東都	3	共立女子	1	産業能率	1		
		東京理科	4	関東学院	1	東京経済	2	藤田医科	1	駒沢女子	1	目白	1		
		明治	2	東海	1	東京国際	2	秀明	1	鎌倉女子	6	聖徳	1		
		立教	1	国学院	1	東京電機	1	聖路加国際	1	昭和女子	2	文化学園	1		
		中央	2	立正	1	芝浦工業	1	新潟医療福祉	1	相模女子	1	東京歯大短	1		
		法政	2	帝京	1	神奈川工科	1	新潟産業	1	日本女子体育	1	鶴見大短	1		
		同志社	3	帝京平成	2	工学院	2	日本体育	1	東京家政	1	小田原短大	1		
		立命館	3	帝京科学	2	山梨学院	3	天理	1	尚美学園	1	洗足こども短大	1		
		立命館アジア太平洋	1	武蔵野	1	京都産業	2	至学館	1	大阪芸術	1				
		成蹊	1	国際武道	1	名古屋外国語	5	愛知	1	城西国際	1				
		成城	1	中央学院	1	神田外国語	1	愛知学院	1	東海学園	1				
		明治学院	4	拓殖	1	関西外国語	2	名古屋商科	1	嘉悦	1				

特別進学クラス合格大学一覧(日大三島中高一貫生含む)

国公立大学	私立大学														
都留文化	1	日本	11	東京理科	4	同志社	3	東京女子医科	1	東京都市	2	京都産業	1	東京歯大短	1
静岡県立	1	早稲田	2	明治	2	立命館	1	明治学院	3	芝浦工業	1	東海	1		
神奈川保健福祉	1	上智	1	法政	1	成蹊	1	東京女子	1	東京電機	1	常葉	4		
		国際基督教	1	立教	1	成城	1	東京薬科	2	工学院	2	神奈川	1		

日大三島中学出身者合格大学一覧

国公立大学	私立大学														
都留文化	1	日本	12	立教	1	東京薬科	1	名古屋外国語	3	京都産業	1	常葉	3		
神奈川保健福祉	1	早稲田	1	東京女子医科	1	横浜薬科	1	国学院	1	藤田医科	1	嘉悦	1		
		国際基督教	1	東京女子	1	工学院	1	東京家政	1	至学館	1				



congratulation!

令和4年度 日大三島
文化・運動部門

祝 全国大会出場



令和4年度 部活動実績

高等学校

陸上競技部

3-1 丹澤 来羽(金岡中)

第38回 U20 日本陸上競技選手権大会
女子400m 第7位

2-1 武田 亜子(三島南中)

第38回 U20 日本陸上競技選手権大会
女子800m 第4位

第54回静岡県高等学校新人陸上競技対抗選手権大会

女子800m 第1位
女子1500m 第1位

第25回東海高等学校新人陸上競技選手権大会
女子1500m 第3位

1-11 世古 風沙(清水中)

第54回静岡県高等学校新人陸上競技対抗選手権大会
女子3000m 第1位

第54回静岡県高等学校新人陸上競技対抗選手権大会
女子トラックの部 第1位

第35回静岡県高等学校駅伝競技大会
女子 第1位

柔道部

3-2 市川 丸(吉原一中)

令和4年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会静岡県予選会
90kg以下級 第1位

令和4年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会東海地区予選会
90kg以下級 第3位

3-1 福澤 純之輔(日大三島中)

第70回静岡県高等学校総合体育大会柔道競技男女個人の部
66kg以下級 第1位

第69回東海高等学校総合体育大会柔道競技男女個人の部
66kg以下級 第2位

2-1 山本 蓮心(函南中)

令和4年度静岡県高等学校新人柔道大会個人の部
66kg以下級 第1位

男子テニス部

3-2 藤原 瑞希(浜松北星中)

第69回東海高等学校総合体育大会テニス競技
シングルス 第3位

第90回東海中日選手権大会ジュニアの部静岡県予選大会
シングルス 第1位

2-4 北野 心晴(横須賀学院中)

第90回東海中日選手権大会ジュニアの部静岡県予選大会
ダブルス 第1位

2-5 久津輪 勇介(御殿場中)

第90回東海中日選手権大会ジュニアの部静岡県予選大会
ダブルス 第1位

令和4年度静岡県高等学校新人体育大会テニス競技
シングルス 第1位

令和4年度静岡県高等学校総合体育大会テニス競技
団体戦 第1位

第69回東海高等学校総合体育大会テニス競技
団体戦 第2位

令和4年度静岡県高等学校新人体育大会テニス競技
団体戦 第1位

応援部

USA Regionals 2021 高校編成 Song/Pom 部門Large(東海大会)
第2位

USA School&College Nationals 2022 高校編成 Song/Pom 部門Large(全国大会)
第8位

第20回全日本チアダンス選手権大会 Pom 部門高校生Large(全国大会)
第6位

水泳部

2-1 中島 芽郁(日大三島中)

第69回東海高等学校総合体育大会水泳競技
100m背泳ぎ 第2位

第70回静岡県高等学校総合体育大会水泳競技
100m背泳ぎ 第1位
200m背泳ぎ 第1位

2022年度静岡県高等学校新人体育大会水泳競技
100m背泳ぎ 第1位

第45回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会
200m背泳ぎ 第6位

第77回 国民体育大会 水泳競技大会
400mRメンバー 第8位

第70回静岡県高等学校総合体育大会水泳競技
400mR 第1位

2022年度静岡県高等学校新人体育大会水泳競技
400mMR 第1位

野球部

第104回全国高等学校野球選手権静岡大会
優勝

女子バスケットボール部

第9回3×3 U18 日本選手権

静岡県大会 第1位

中日本エリア大会 第6位

卓球部

2-1 岩月 涼伽(清水中)

第50回全国高等学校選抜卓球大会シングルの部
静岡県最終選考会 優勝

囲碁将棋部

3-20 萩本 夏々彩(日大三島中)

第53回静岡県高等学校将棋選手権大会 兼
静岡県高等学校文化連盟将棋専門部春季大会
女子個人戦 優勝

1-10 佐々木 香歩(今沢中)

第33回静岡県高等学校将棋新人戦県大会
女子個人戦 優勝

第53回静岡県高等学校将棋選手権大会 兼
静岡県高等学校文化連盟将棋専門部春季大会
女子団体戦 優勝

第46回全国高等学校総合文化祭将棋部門 兼
第58回全国高等学校将棋選手権大会
女子団体戦 準優勝

放送部

2-3 杉山 采羽(修善寺中)

令和4年度静岡県高等学校総合文化祭放送部門
アナウンス部門 優勝

1-5 藤原 紗映(三島北中)

第51回東海ラジオ主催高等学校ラジオ作品コンクール
アナウンス部門 優秀賞(全国2位相当)

中学校

柔道部

第11回静岡県柔道協会会長杯中学校柔道大会東部地区予選
団体の部 優勝

陸上競技部

1-B 遠藤 蒼依(富士中央小)

静岡県中学校総合体育大会陸上競技大会東部地区予選会
女子1年800m 第1位

第68回全日本中学校通信陸上競技静岡大会 兼
第75回 静岡県中学校総合体育大会陸上競技の部 兼

第49回 全日本中学校陸上競技選手権大会予選会
女子1年800m 第1位

第44回東海中学校総合体育大会
陸上競技 女子1年800m 第1位

囲碁将棋部

3-B 小宮山 葵唯(御殿場東小)

第43回全国中学生選抜将棋選手権大会静岡県予選
女子個人戦 準優勝

文部科学大臣杯第18回小中学校団体戦静岡県大会
団体戦 優勝

放送部

第39回NHK杯全国中学校放送コンテスト静岡県大会
テレビ番組部門 優秀賞(県第2位)

※結果は令和4年4月2日から令和5年2月10日現在までの記録です。

